

7月19日(水)、フランス人学生と本校生徒が伝統文化を一緒に体験する行事が行われました。これは県立学校等チャレンジ・プロジェクトの「グローバルな視野をもって地域を考える国際交流事業」および「伝統文化体験事業」の一環として行われたものです。

石岡市役所・海外芸術交流会・NPO 法人フレンドシップいしおか等と連携し、石岡市とその周辺地域にホームステイしているフランス人学生 9 名を本校に招きました。フランス人学生たちは本校生徒と伝統文化を体験したり、折り紙やスポーツを一緒に楽しんだりすることで、交流を深めました。一方、本校生徒は海外からのお客様に英語や日本語を交えながら交流することで、グローバルな視野を広げていました。

#### ▶日程

	日程
1	来校・日程説明・自己紹介
2	伝統文化体験
3	華道 : 総学室 茶道 : 筑翠会館 着付け: 被服室② お囃子: 体育館 三曲 : 音楽室
4	石岡二高生との交流会
5	授業参加 子ども文化
6	授業参加 体育
放課後	部活動体験 弓道部

#### ▶活動の様子



校長挨拶。本校からは 7 名の生徒がボランティアとして 1 日お手伝いをしました。



い組囃子様のご協力で石岡市伝統のお囃子を体験。



石岡市文化協会のご協力で生徒と一緒に尺八や琴の体験。



最後に本校生徒と一緒に「さくらさくら」を合奏しました。



石岡二高の生徒たちは、このほかに、着付け・茶道・華道なども体験しました。



生活デザイン科の授業「子ども文化」に参加。楽しく会話しながら折り紙を折りました。



6 時間目は体育の授業に参加。スポーツを通じた交流が深まりました。



放課後は弓道部で部活動体験。武道における相手を尊重する精神について学びました。

#### ▶生徒の感想

##### ・伝統文化体験について

「お祭りなどでは遠くからしか見れないけど今回お囃子で教えてもらって近くで見れたり実際に体験出来たことが良かった。」

「こういう機会を得て着物の着方の基本を学びました。さらに、座礼やマナーなども知ることができ、日常生活でも意識してみようと思うことができました。」

「普段体験できない茶道を学ぶことができ良かったです。お茶の飲み方、お菓子の食べ方、お客さんの振る舞い方などここでしかできない体験ができました。」

「名前やどういうものなのかを知っているつもりでも、やはり実際行くと全然分からなかったり、思っていたのと違ったりしたのでとても勉強になりました。いけた花はとても綺麗でした。疑問に思ったことはほかの流派にはどのような流派があるのか気になりました。」

「今回の伝統文化でよかったことは、色々な人と関われたことです。私はこの伝統文化体験でいろんな楽器を体験させて貰いました。でも全部難しくてどれもうまく行かなく、三曲をしている人たちはとてもすごいなと思いました。貴重なお時間などを使っていただいて感謝の気持ちでいっぱいです！」

「日本の文化には、様々な意味が込められていることが分かりました。それと同時にその文化を引き継ぐ大変さ、そして強い意志が感じられました。それを今回実際に体験することが出来てとても良かったです。」

#### ・国際交流について

3年5組 出籠 拓海 さん

「国際交流事業を通して、日本とフランスの文化の違いを実際に体験する事ができて良かったです。とても楽しかったので、また機会があれば積極的に交流したいです！」

